



株式会社
越後交通鉄工所

本 社 〒940-2108 新潟県長岡市千秋2丁目2788番地1 千秋が原ビル5階
Tel. 0258-27-5880(代表) Fax. 0258-27-5879

事務所 長岡工場／〒940-2045 新潟県長岡市西陵町2674番地13(雲出工業団地内)
Tel. 0258-21-4568(代表) Fax. 0258-21-4567
新潟営業所／〒950-0964 新潟県新潟市中央区網川原1丁目21番9号
TEL. 025-281-0087 FAX. 025-250-7124

<https://www.ekt.jp>



Create the
Next!

株式会社
越後交通鉄工所

トップメッセージ

社会から必要とされる会社であり続けるために。

「確かな技術で 社会から必要とされる会社であり続け、社員に豊かさと幸せを実感させる」2023年4月、当社は新たな経営理念のもと、創立50周年(2030年)とその先の未来に向けて新たなスタートを切りました。社員が成長することによって会社も成長する、仕事と人財育成を通じて社員が豊かさと幸せを実感できる会社にする、そのための行動を起こすことにしたのです。

当社は創業以来 鉄に関わり、水門、除塵機、水管橋、橋梁など地域社会に必要不可欠なインフラ関連鋼構造物の製作、架設を生業に地域社会と共に成長してきました。私たちの提供価値は、事業によって期待を超える技術で安心と満足、そして感動をお届けすることです。人口減少社会が到来した今、持続可能な社会の実現に向けてインフラを整備していくこと、地域社会の守り人としてインフラを維持発展させ、明るい地域社会づくりに貢献することが私たちの存在意義だと考えています。

私たちのアイデンティティは一貫施工。設計から製作、据付・架設、維持補修までを一貫して行うことで工場でのモノづくりと現場据付・架設の技術を日々アップデートし、確かな技術を磨き上げてきました。そして技術を伝承しアップデートする上で重要なのはやはり人財です。「自発的に考え、成果が出るまであきらめない人財」を人事理念とし、キャリアアッププログラムに基づく自らの夢の実現に向けて、変化を恐れず新しいことにチャレンジし続ける人づくりに取り組んでまいります。そして私たちは、「自分の仕事を地図に刻む」を合言葉に、インフラ整備を通じて社会課題を解決してまいります。

代表取締役社長
諏訪部 達

NextStep 1

次世代に受け継がれるモノづくり

鋼構造物における一貫施工体制

私たちが得意とする製品は「公共インフラ設備」。橋梁・水門・水管橋…、みなさんの安全で快適な日常生活を支える「基盤」を造っています。しかし!「鉄工所」といえど、大きな鉄を使った製品を造るだけではありません。受注から設計、さらには据付までを一貫して手掛けているところが他の鉄工所にはない強み。こうした1から10まで自社で管理する体制が、世代を超えて受け継がれる高品質な製品を生み出す秘訣と言えます。期待を超える技術で安心と満足、さらには感動を届け、明るい地域社会づくりに貢献する。それが私たちの使命です。

NextStep 2

次世代を担う人と職場環境の整備

安全を第一に、そして技術を共有・伝承、未来へ

未来に残る安全かつ高品質な製品を世に送り出す為の技術。それを確かなものにするには「人」の力が欠かせません。社員第一。私たちは働く仲間と共に高い目標を持ち、成長する機会を全力で支援します。社員同士が教えあえる社風を大切に、次世代へ続く途切れない技術の伝承で、その製品とサービスを磨き上げていきます。さらには、近年大きく進んできた社内のデジタル化を大いに活用しつつ、仲間ひとりひとりのライフワークバランスを考慮した、誰もが働きやすい職場を目指します。

NextStep 3

次世代の社会環境を守るために

社員が第一の経営資源

2015年の国連サミットにて加盟国の大半一致で採択された持続可能な開発目標(SDGs=Sustainable Developpement Goals)

私たちはその趣旨に賛同し、2022年4月1日に新潟県SDGs推進建設企業として登録を受けました。

次世代の担い手やそれを取り巻く環境を守るべく、私たちが手掛ける「公共インフラ設備」を通じ明るい地域社会づくりに貢献していく中で、限りある資源とエネルギーを大切にし、人間にも地球環境にも配慮した施工や事業運営を行っています。

NextStep 1 Product maps

次世代に受け継がれるモノづくり

私たちが得意とする製品は「公共インフラ設備」。

橋梁・水門・水管橋…など、安全で快適な暮らしを支える「基盤」を造っています。

そこには、品質にこだわり、外観の美しさも含め

世代を超えて受け継がれる「知恵と技術」が凝縮されています。

私たちは暮らしやすい「地域社会づくり」にも貢献し続けます。

その仕事を地図に刻め

鳥居

神域への入り口を表す建造物で、石や木で造られているのが一般的です。

しかし、耐久性の面で課題があり、それを解決すべく当社は銅製の鳥居を地域に提案してきました。

中越地震の際には建て替えの依頼を多く頂戴し、現在では長岡を中心にいくつもの神社で銅製の鳥居を目にすることができます。

橋 梁

私たちの交通を支える代表的なインフラ設備である橋。川に架かる一般的な道路橋をはじめ、跨線橋、歩道橋など様々な種類があります。

それらの「橋」の中で、橋桁や欄干といった鉄でできている部分を造り、架設まで行うのが私たちの役目です。

クレーンで大きな橋桁を空高く吊り上げ、橋脚に載せる際のダイナミックさは迫力満点!

また、現存する橋の保存にも力を入れており、老朽化した橋の補修や天災による落橋を防ぐ装置の製作・取扱など地域の安全を守る役割を担っています。

水管橋

名前の通り「水が通るための橋」である水管橋。上下水道や農業用水などが、河川や水路を横断できるようにするための設備です。

その形態は大きく二つあり、一つは道路橋を利用しそちらに水道管を添え付ける形のもの。

そしてもう一つは、水道管専用の橋を架ける形のものです。

河川や水路で分断された地域にも生活に必要な水を運ぶ、大切なインフラ設備なのです。

雪崩柵

積雪の多い地域において山道を通行していると、山の斜面に対して、または斜面から突き出るようフェンス状のモノが設置されている様子をしばしば目にすることでしょう。こちらの雪崩柵はその名の通り、山の斜面での雪崩を未然に防ぐ。ひいては道路上の落雪による交通障害を防ぐ目的があります。非常に重い雪を受け止めると、丈夫な銅製の製品が一般的に用いられます。

スノーシェルター・スノーシェッド

共に雪による交通障害を防ぐ目的を持つこの2つの製品。

スノーシェルターはトンネルのような形をし、風雪を遮断することで道路上の視界不良や積雪、凍結を防ぐ設備です。

一方のスノーシェッドは、山の斜面からの雪崩や積雪により道路が埋もれてしまわないようにする設備で、トンネルやスノーシェルターと違い、完全に壁で遮断されているわけではありません。

道路につける屋根、といったイメージの製品です。共に雪害から道路、さらにはライフラインを守るために、雪国には欠かせない設備となっています。

NextStep 2 Work environment

次世代を担う人と職場環境の整備

未来に残る安全かつ高品質な製品を世に送り出す為の様々な技術。
そこには企業を構成する「人」の力が欠かせません。
常に社員が成長する機会を全力で支援し、社員同士が教えあえる社風と
次世代へ続く技術の伝承で、「製品とサービス」を磨き上げています。
さらに、社内のデジタル化を取り入れ、一人ひとりのライフワークバランス
を考慮した、誰もが働きやすい職場を目指しています。



公共事業を数多く手掛ける安定経営!

2024年度完成工事高

15.9億

6割近くが元請受注の公共工事。残り4割の下請工事も元をたどると
官公庁の依頼がほとんどです。

公共事業の割合が高く、安定した経営を実現しています!



チームワークとコミュニケーション!

RPA

RPAとは、「ロボティック・プロセス・オートメーション」の略。
パソコンで行うデータの転記や集計といった作業はもちろん、ワーク
フローも構築でき、社内のコミュニケーションに大活躍しています。
他にもLINEWORKSや社内ポータルの導入など、仲間とコミュニケーションを取りやすい環境を整えています!



未経験者も安心!報奨金制度あり! 資格取得サポートも万全

土木施工管理技術者の人数

①級 19名 ②級 12名

溶接技能者の人数

10名

社員数50数名の当社ですが、数字の通り技術者が豊富。

資格取得費用の会社負担、資格取得に対する報奨金といった、チャレ
ンジしやすい環境を整えています!



ライフワークバランスと健康第一! 整備された福利厚生

年間休日数

120日超

工事現場でも4週8休が叫ばれる今日、当社でも働き方改革として、年
間休日数を徐々に増やしてきました。

有給休暇の取得率も高く、プライベートとの両立がしやすい職場です。
子の看護や介護のための休暇も有給とし、対象者に付与。
男性の育休取得実績も豊富です!



くるみん認定

「子育てサポート企業」の証であるくるみん認定。
2022年5月30日に、新潟県内57社目の認定を厚生労働省より受けました。
(2022年4月からの新認定基準としては県内初!)
男女問わず育休などの制度を積極的に活用しています!



一般事業主行動計画

次世代育成支援策推進法に基づき当社が定めた、仕事と子育ての両立
を実現するための行動計画です。
当社では、子育て世代の仕事と家庭の両立のため、計画書の通り、男性従
業員の子の看護休暇取得促進及び年次有給休暇の取得状況改善に取り組
んでおります。



ハッピー・パートナー企業登録

男女が共に仕事とプライベートが両立できるような職場環境の整備、そして女性
労働者の育成や登用への取り組みが認められ、2016年3月に新潟県より登録認
定を受けました。
女性従業員も10名以上在籍し、活躍の場を広げています!



新潟県エコ事業所登録

昨今問題となっております地球温暖化対策に積極的に取り組む事業所を、
新潟県では「エコ事業所」として登録し、その活動を支援しております。
当社は、2016(平成28)年6月に登録され、翌2017(平成29)年10月に前年度
の取り組みが表彰されました。



ノー残業デーの実施

毎週水曜日はノーギャラデー。
退社後の時間を有意義に使い、明日への活力を養ってもらおうと取り組んでいます。
水曜日以外の出勤日も、工夫しながら業務をこなし、残業時間の削減に日々
努めています!



にいがた健康経営推進企業登録

年に1回の定期健康診断の実施、外部講師による健康に関する講習会の開
催などの社員の健康に対する積極的な取り組みを行っている当社。
2021年10月に、新潟県によりこうした活動が評価され、登録認定を受けました。
人財である社員の健康を考え、これからも事業を進めています!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

NextStep 3 SDGs

持続可能な社会を実現するために私達ができること。

2015年の国連サミットにて加盟国の全会一致で採択された持続可能な開発目標(SDGs=Sustainable Developement Goals)

私たちはその趣旨に賛同し、2022年4月1日に新潟県SDGs推進建設企業として登録を受けました。

次世代の「ヒト」「モノ」そして「カネキヨウ」の守り手として。

私たちが手掛ける「公共インフラ設備」を通じ、明るく暮らしやすい地域社会づくりに貢献していく中で、限りある資源とエネルギーを大切にし、人間にも地球環境にも配慮した施工や事業運営を行っていきます。



快適な職場環境の形成

● 健康経営の推進

にいがた健康経営推進企業に登録、従業員の健康づくりに関する取組み



● ワークライフバランスの充実

4週8休に向けた管理の実施と作業効率化の取組み

ハッピーパートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)に登録、活動を推進
くるみん認定(次世代育成支援対策推進法)への取組み



環境に配慮した社会の実現

● 環境マネジメントシステムの適用

ISO14000シリーズの認証取得・運用による環境保全活動の推進



● 温室効果ガス排出の削減

● 環境に配慮した製品・工法の開発

● 廃棄物の低減と適正処理

● 環境に配慮した施工・企業活動

5S活動(整理・清掃・整頓・清潔・躰け)による省力化・省エネルギー・省資源化の実現
RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)推進活動による省力化・省資源化

油漏れ対策・廃棄物処理・危険物の取扱・防火消火避難の教育訓練の実施・習慣付け
中越地区環境保全協議会に参加 環境問題に関する情報収集、環境保全活動、地域連携
COOL CHOICEに参加 カーボンニュートラルの実現に向けた活動



地域社会への貢献

● 労働災害・公衆災害・交通事故の根絶

労働安全衛生法に基づく安全管理組織の設立・活動による事故防止

労働災害及び公衆災害の防止(施工計画、事故原因究明、再発防止対策、安全教育)

5S活動(整理・清掃・整頓・清潔・躰け)の習慣付けによる作業安全化



● 担当する社員の力量アップに関する取り組み

土木施工管理技士資格取得等の社内教育・技術者育成による良質なインフラ建設

● 自然災害の対応・復旧への貢献

新潟県鋼構造協会に加盟 災害時のインフラ応急復旧や維持補修を担当

地震・洪水の緊急対応・復旧・復興支援・排水機場維持管理・緊急出動対応

● 地域貢献、地域活性化

地域清掃・ボランティア活動の参画・実施

騒音・振動対策・渋滞回避夜間作業・休日閉所の推進による社会的損失の低減



良質なインフラ整備に貢献

● 品質マネジメントシステムの適用

ISO9000シリーズの認証取得・運用による継続的改善及び顧客満足度向上活動を展開

● 公共インフラの整備・保守

「水門、除塵機、橋梁、水管橋、道路防雪施設等の鋼構造物の設計、製作及び据付、架設並びに付帯サービス(点検、整備、修繕)」に品質マネジメントシステムを適用し
継続的改善及び顧客満足度向上に関する活動を展開

● 良質な農業用施設機械設備を提供

農業水利施設機械設備の改善による長寿命化・管理の省力化により生産コスト低減

ECHIGO棚田ソーターに参加、担い手不足の農村を支援

